

製品名: GPR92 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab11709**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、ラット、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:10000
分子量	40kDa

抗原情報

遺伝子名	LPAR5
別名	LPAR5; GPR92; GPR93; Lysophosphatidic acid receptor 5; LPA receptor 5; LPA-5; G-protein coupled receptor 92; G-protein coupled receptor 93
遺伝子 ID	57121.0
SwissProt ID	Q9H1C0
免疫原	抗血清はヒト GPR92 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 241-290

背景

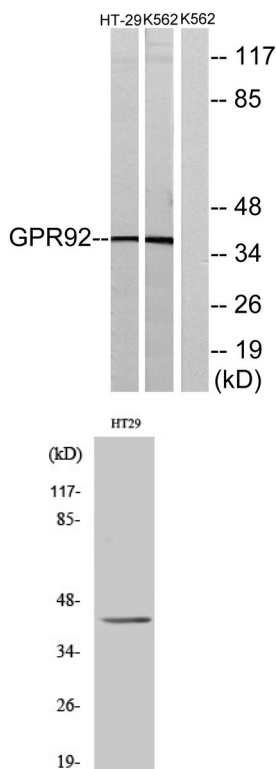
リゾホスファチジン酸受容体 5 (LPAR5) ホモ・サピエンス この遺伝子は、G タンパク質共役膜受容体のロドプシンクラスに属する

遺伝子をコードする。このタンパク質は、ヘテロ三量体 G タンパク質を介してリゾホスファチジン酸からの細胞外シグナルを細胞へ伝達し、多くの細胞プロセスを媒介する。多くの G タンパク質受容体は医薬品の標的となる。この遺伝子の転写バリエーションが報告されている。[RefSeq 提供、2008 年 12 月]機能: 多様な細胞活動の媒介因子であるリゾホスファチジン酸 (LPA) の受容体。類似性: G タンパク質共役受容体 1 ファミリーに属する。組織特異性: 前頭皮質、前脳基底核、尾状核被殻、視床、海馬では発現しない。、

研究分野

PI3K/Akt

画像データ



GPR92 抗体を用いた HT-29 細胞および K562 細胞のライセートのウェスタンブロット解析。右レーンは合成ペプチドでブロッキングされている。

GPR92 ポリクローナル抗体を 1: 500 に希釈して様々な細胞をウェスタンブロット分析した。